



開成町立開成幼稚園

にじいろ通信

第2号

発行日：令和8年7月1日

発行者：園長 田中 栄之

口を大きく「あーん！」

6月4日(木)、歯科検診がありました。年少さんは、保護者の方と一緒に受診しました。初めての雰囲気にとドキドキした様子もありましたが、誰一人として泣いたり騒いだりすることもなく、自分の番が来ると前に出て、お行儀よく歯医者さんに診てもらうことができました。

これからもずっと大切な歯をピカピカに守っていきたいですね。乳歯の時期からの丁寧なケアが、将来の健康な歯へとつながっていきます。

歯は、これから一生付き合っていく大切な身体の一部です。今回の検診をきっかけにして、ぜひお家でも「歯を健康に保つことの大切さ」について、お子さんと一緒に楽しくお話してみてください。お家での仕上げ磨きなど、毎日のことで大変なときもあるかと思いますが、ぜひ「きれいに磨けたね！」とたくさん褒めてあげながら、親子でのハミガキタイムを笑顔で楽しんでみてください。



小さな足跡と大きなあじさい

雨天のため延期になった年中さんの園外保育ですが、6月15日(月)に無事、お出かけすることができました！

今回の目的地は、「あじさい農道」です。前日まで「あじさい祭」が開催されていたこともあり、この日も現地はたくさんのお客様で賑わっていました。

子どもたちはたくさんの人にちょっぴりドキドキしながらも、元気いっぱい歩き始めました。

農道に一步足を踏み入れると、右にも左にも色鮮やかなあじさいがずらり。友



達や先生と手をつなぎ、きれいに咲き誇るあじさいを眺めながら、のんびりと農道の散策を楽しみました。

今回の園外保育を通して、地域の豊かな自然にたっぴりと親しむことができました。

身近にある美しいあじさいの花や、移り変わる季節の景色を見て、子どもたちが自然に対して関心を持つ、とても素敵なきっかけになったと思います。



笑顔と日日草

6月2日(火)、年長さんは「花植え」をしました。

今回の花植えは、JA かながわ西湘農協開成支店のみなさんのご厚意によって実現しました。当日、幼稚園に届いたのは、地域の生産者さんが、丹精込めて育ててくださった「日日草(にちにちそう)」の苗。ピンクや白の元気なお花たちが並ぶと、子どもたちからも「わあ、きれい!」と歓声が上がりました。



さっそく、JA の職員さんや組合員のみなさんと一緒に花植えがスタート。

子どもたちは、「自分たちの幼稚園を、もっともっときれいにしたいな」という優しい気持ちをしっかりと胸に抱きながら、小さな手で土の感触を確かめるように、一つひとつ優しく植えていきました。

地域のみなさまに支えられていることを、改めて実感するうれしい1日となりました。

ようこそ!

6月2日(火)、未就園児親子の新しい遊び場として、園舎内のぐるんぱクラブ保育室にて「おはよう!ぐるんぱ」がスタートしました。

「みんな遊びに来てくれるかな...?」と、ドキドキしながらこの日を待っていました。

そんな心配をよそに、おうちの方と一緒に可愛いお客さまが続々と園を訪れてくださいました。

さらにうれしかったのは、在園児たちが主体的に関わる姿です。入り口に並んで一緒にお出迎えをしてくれました。「おはよう!」と元気に声をかけるお兄さん・お姉さんたちの姿は、とても頼もしかったです。

とても順調なスタートを切ることができました。始まったばかりの「おはよう!ぐるんぱ」ですが、地域の子育てを応援する温かい「場所」となれるよう、楽しい取り組みをたくさん進めていこうと考えています。



にじいろノート

さて、突然ですが、皆さんは「虹」はいくつ
の色でできていると思いますか?

「もちろん、7色でしょう」と思われた方が
多いのではないしょうか。実際、私も物心
がついた頃から、虹といえば7色で描くこと
が当たり前になっています。

日本では、赤・橙・黄・緑・青・藍・紫の「7
色」というのが一般的な認識です。でも、現
実に空に架かる虹を見上げた時、その「7
色」をすべてくつきりと数えられた経験は、
実はあまりないのではないかと思います。

世界に目を向けてみると、6色:イギリ
ス、アメリカなど、5色:フランス、ドイツ
など、2色:南アジアやアフリカの一部、こ
んなにたくさんの方があるなんて、少し
驚いてしまいますよね。

光はグラデーションのように連続して変
化しているため、色と色の間に明確な「境界
線」はありません。つまり、「虹の色の数に、
たった一つの正解はない」というのが本当の
答えなのです。

これは、私たち人間、子どもたちの成長に
も同じことが言えるのではないしょうか。